2026年度

総合型選抜学生募集要項

京都女子大学

目　　次

入学者受入れの方針 …… 1

総合型選抜の流れ …… 3

出願について …… 3

募集人員および選考方法・内容等 …… 5

合格発表について …… 10

合否結果照会方法 …… 10

入学手続について …… 10

個人情報の取り扱いについて …… 11

インターネット出願について …… 12

受験上の配慮について …… 13

※会場案内図は裏表紙をご確認ください。

入学者受入れの方針

京都女子大学は、建学の精神である親鸞聖人の体した仏教精神を基調とし、単に知識や技能の修得に止まらず、時代・社会がいかに変わろうとも人間としての真の姿を求めていく敬虔な姿勢の醸成をその根底に置き、いのちの尊厳に目覚め、人々の福祉に貢献しうる女性を育成することを教育理念としています。このような教育理念のもと、学部・学科ごとに独自の「入学者受入れの方針」を掲げて多様な入学者選抜を実施し、主体的に学ぶ意欲のある学生を求めています。
「学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」に基づく教育課程を履修するために、入学前には、各学科の「入学者受入れの方針」に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識を確かなものとしておいてください。

文学部

日本語日本文学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
(1) 日本語と日本文学あるいは歴史や日本文化に強い興味と関心とを抱いていて、国語を中心に、関連する基礎的な教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている。
(2) 得られた知識や情報を基にして、論理的・多角的に考えることができ、その結果を活用していくことへの関心がある。
(3) 客観的事実に基づく検証・判断の大切さを理解し、多角的な視野をもとうとする姿勢がある。
(4) 社会規範を尊重することの大切さに理解をもち、他者とのつながりに関心を持っており、相互理解や調整にとりくもうとする意欲がある。
(5) 自ら主体的に学び、創造的役割を果たす人間へと成長していこうとする意志をもっている。

英語文化コミュニケーション学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
(1) 世界で広く用いられている英語と英語圏の文化に強い興味と関心を抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識や技能、および思考力や判断力、表現力を身につけている。
(2) 英語と英語圏を中心とした地域の文化、および歴史に関心をもち、幅広い経験を通して学んでいる。
(3) 主体性や多様性、協調性を身につけている。
(4) 修得した知識や技能を用いて、社会に貢献する意欲がある。

歴史学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
(1) 歴史に強い興味と関心を抱き、関連した基礎的な教科の学びを身につけており、世界の政治や経済、歴史・文化に関心をもっている。
(2) 自己の考えを論理的に表現・説明するのに必要な現代日本語を理解し、運用することができる。また、歴史学の学びに必要となる、現代日本語以外の言語（古語を含む）を修得したいという意欲がある。
(3) 修得した知識や情報を基にして、論理的・多面的に考え、その結果を活用していくことに関心がある。
(4) 他者と十分なコミュニケーションを図り、互いに協力しながら課題に取り組んでいく姿勢がある。
(5) 自ら主体的に学びに取り組み、そこで修得した能力を社会で活かしたいという意欲がある。

発達教育学部

教育学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
(1) 子どもから大人までの学びと育ちに強い興味と関心を抱いている。
(2) 適切に収集した情報を用いて、自己の考えを論理的に表現することに関心がある。
(3) 解決すべき課題を主体的に発見し、広い視野と根拠に基づいて判断することに関心がある。
(4) 他者を尊重しながら相互理解・調整に努め、様々な人々と協働していこうとする姿勢がある。
(5) 社会における多様な問題への関心や知的好奇心を持ち、生涯にわたって主体的に学び続ける意欲を持っている。

心理共生学部

心理共生学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
(1) 専門教育と関連した基礎的な教科の学びを身につけている。
(2) 得られた知識や情報を基にして、論理的・多角的に考え、その結果を活用していくことに関心がある。
(3) 他者と十分なコミュニケーションを図り、互いに協力しながら課題に取り組んでいく姿勢がある。
(4) 心理学、社会福祉学、養護・保健学と社会のつながりに対する関心を持っており、主体的に大学での学びに取り組み、そこで修得した能力を社会で活かしたいという意欲がある。
(5) 自ら主体的に学び、各分野で創造的役割を果たす人間へと成長していこうとする意志を持っている。

家政学部

食物栄養学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
(1) 食・栄養・健康に強い興味と関心とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている。
(2) 食・栄養・健康にとどまらず、社会に関心をもち、幅広い経験を通して学んでいる。

⑶　生物と化学に関する基本的な知識がある。
⑷　主体性や多様性、協調性を身につけている。
⑸　修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲がある。

生活造形学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
⑴　生活造形（造形意匠＜デザイン＞、アパレル造形、空間造形）に対する強い関心をもち、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている。
⑵　生活造形にとどまらず、人間の生活や社会に関心をもち、幅広い経験を通して学んでいる。
⑶　主体性や多様性、協調性を身につけている。
⑷　修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲がある。

現代社会学部

現代社会学科 入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
⑴　現代社会について学ぶための基礎的な知識を身につけている。
⑵　現代社会の諸問題に広い関心を持ち、それについて論理的に考え、自己の見解を表現する基礎的な能力を身につけている。
⑶　現代社会の諸課題に取り組もうとする意志を持ち、そのために求められる幅広い視野と、専門的な知識の両者を獲得したいという意欲を持っている。
⑷　現代社会において求められる、言語コミュニケーション、社会調査、情報通信技術（ICT）、ジェンダーなどに関わるリテラシーを修得したいという意欲を持っている。
⑸　確かな知識をもとに、論理的に思考・判断する能力を獲得したいという意欲を持っている。
⑹　他の人々と対話し、また協働して目標を達成する能力を獲得したいという意欲を持っている。
⑺　自ら課題を見つけ、その解決に向けて持続的に取り組む主体性を身につけたいという意欲を持っている。

法学部

法学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
⑴　法学や政治学等に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力（特に自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎）を身につけている。
⑵　法学や政治学等の分野の問題について関心をもち、幅広い経験を通して学ぼうとする意欲がある。
⑶　国内外の社会情勢や多様な問題に関心があり、法学や政治学等の分野で学んだことを活かしてそれらに取り組む意欲がある。
⑷　主体性や協調性、多様性を尊重する姿勢を身につけている。
⑸　修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲がある。

データサイエンス学部

データサイエンス学科　入学者受入れの方針

次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。
⑴　専門教育と関連した基礎的な教科（特に数学）の学びを身につけている。
⑵　得られた知識や情報を基にして、論理的・多面的に考え、その結果を活用していくことに関心がある。
⑶　他者と十分なコミュニケーションを図り、互いに協力しながら課題に取り組んでいく姿勢がある。
⑷　データと社会とのつながりに対する関心を持っており、主体的に大学での学びに取り組み、そこで修得した能力を社会で活かしたいという意欲がある。
⑸　自ら主体的に学び、各分野で創造的役割を果たす人間へと成長していこうとする意志を持っている。

以　上

総合型選抜の流れ

2025年

9月11日～30日 エントリー期間 インターネット出願

▼

10月11日 試験日

各学科の選考方法等の詳細はP.5～をご確認ください。

▼

11月4日 合格発表

合格発表は、当日の午後1時から本学ホームページで行います。

▼

11月5日～14日 第1次入学手続期間

合格者に対しては、学科ごとに入学前教育があります。なお、入学前教育では費用を必要とする課題もありますのでご留意ください。入学前教育の詳細は、合格者にお知らせする予定です。

▼

2026年

1月6日～19日 第2次入学手続期間

▼

1月～3月 入学準備

▼

4月 入学式

出願について

出願資格

京都女子大学で学びたい意思を明確に持ち、合格した場合は本学への入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当する女子。

1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び2026年３月卒業見込の者。
2 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2026年３月修了見込の者。
3 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年３月31日までにこれに該当する見込の者。

①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
④文部科学大臣の指定した者。
⑤高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び2026年３月31日までに合格見込の者。
⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

（※）上記出願資格第３号⑥に該当すると思われる者は、2025年８月20日㈬〈必着〉までに必ず「個別の入学資格審査」の申請を行ってください。
（申請される際は、必ず事前に入試広報課にご連絡ください。）

注意 本選抜は専願制の入学者選抜です。合格した場合は所定の期間内に手続きを終え、必ず京都女子大学に入学することが、出願の条件になります。

入試日程

出願期間(※)	試験日	合格発表日
2025年 9月11日㈭～9月30日㈫	2025年 10月11日㈯　10時～(集合9時30分)	2025年 11月4日㈫

(※)インターネット出願のみ
入学検定料の入金期限はインターネット出願をした翌日。ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は当日。
出願書類の郵送期限は10月１日(水)消印有効。
インターネット出願の詳細はP.12をご確認ください。

出願書類・入学検定料

出願書類	(1) エントリーシート (本学所定の用紙。ダウンロードして入手する場合はA4サイズ、表裏印刷（計２枚）になるように注意し、左上をホッチキス止めする。本人自筆〔鉛筆書きは不可〕) (2) 調査書（文部科学省所定の様式により、出願前３ヶ月以内に作成し、厳封されたもの） (3) 音楽実技に関する提出用紙（本学所定の用紙） ＜発達教育学部教育学科Ｃ方式（音楽実技重視型）出願者のみ＞ 音楽実技の選択内容（課題曲・自由曲についての詳細）を記入してください。 ※自由曲としてⅡ声楽またはⅢ諸楽器を選択する場合は、演奏楽譜のコピー（Ｂ４横見開き）を出願書類とともに送付してください。 (4) 提出課題 ＜家政学部生活造形学科出願者のみ＞ 高校在籍中に製作した自分の作品の写真をＡ４サイズの紙２枚以上・５枚以下にまとめる。各用紙のタテ上部３センチ分は余白をつくり、そのスペースの左箇所に自分の名前を記入すること。グループで制作したものは、自分の関わった部分を明記すること。 ＜現代社会学部現代社会学科出願者のみ＞ 高校までの学習や活動における主体的取り組みの成果について（本学所定の用紙〔600字程度〕） ＜法学部法学科出願者のみ＞ 大学入学時までの活動目標と計画について（本学所定の用紙〔1,200字程度〕） (5) 英語外部試験のスコアを証明する書類の写し ＜文学部英語文化コミュニケーション学科Ａ方式出願者のみ＞ 2023年４月以降に受験されたものが有効です。対象となる資格については、P.6を確認して下さい。 ※書類の写しはエントリーシートの証明書類貼付シートに貼付して下さい。 (6) 写真 インターネット出願時に出願写真データをアップロードして提出してください。写真を出願書類と共に郵送する必要はありません。 ※上半身、脱帽、正面向、背景無地のもの。カラー・白黒は問いません。
入学検定料	35,000円
備考	高等学校の調査書が発行されない場合は、それに代わる書類をご提出ください。 ・外国の高等学校卒業（見込）者：外国の高等学校卒業（見込）証明書、成績証明書の原本 ・高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者：合格証明書または合格成績証明書 ・高等学校卒業程度認定試験合格見込者：合格見込成績証明書

受験票について

(1) 受験票は、試験日の３日前を目安にWEBにて一斉に発行する予定です。
(2) 受験票には受験番号、志望学科・領域、氏名が記載されています。インターネット出願した内容と相違している場合は、ただちに入試広報課までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取り扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第１・第２水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。
※入学後には、正しい文字で再登録させていただきます。
(3) 受験票は各自で印刷し、試験当日は必ず持参してください。試験当日に受験票を紛失したり、持参するのを忘れた場合は試験場係員に申し出てください。

募集人員および選考方法・内容等

各学科・領域の募集人員

学部・学科・領域・方式				募集人員
文学部	日本語日本文学科※1		A方式	13
			B方式	
	英語文化コミュニケーション学科		A方式	13
			B方式	
	歴史学科※2			13
発達教育学部	教育学科		A方式（活動成果重視型）	28
			B方式（小論文重視型）	
			C方式（音楽実技重視型）	
			D方式（海外教育志向型）	
心理共生学部	心理共生学科		A方式	20
			B方式	
家政学部	食物栄養学科			10
	生活造形学科			10
現代社会学部	現代社会学科	現代社会領域※3	A方式	9
			B方式	
		経済・ビジネス領域※3	A方式	6
			B方式	
		メディア・文化領域※3	A方式	10
			B方式	
法学部	法学科			5
データサイエンス学部	データサイエンス学科			10
合　　計				147

※出願状況及び審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。
※1　2026年4月国文学科から名称変更。
※2　2026年4月史学科から名称変更。
※3　2026年4月設置。

各学科・領域の選考方法・内容等について

文学部 日本語日本文学科

方式	選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
A方式	書類審査	100点		・高校での学修成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・資格については、日本語と日本文学に関わるものを評価対象とする（例えば、漢字検定、英語検定など）。
	講義及び講義テーマについての小論文	100点	講義30分 小論文45分	・講義内容を正確に理解できる能力。 ・講義内容から問題点を抽出できる能力。 ・自己の意見を、正しい日本語表現や文章構成によって、的確に文章で表現できる能力。
B方式	書類審査	50点		・高校での学修成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・資格については、日本語と日本文学に関わるものを評価対象とする（例えば、漢字検定、英語検定など）。
	筆記試験	100点	60分	漢字、ことわざ、文法、文学史などについての基礎的学力。
	面接	50点	1人約10分	・質問内容を理解し、自己の意見を正確な言葉でわかりやすく説明する能力。 ・必要に応じて自己の意見を、発展・修正できる能力。

・規定の字数を守り、また定められた時間の中で、自らの考えを要領よくまとめるようにしてください。
・文字は、丁寧に楷書で書いてください。
・原稿用紙の使い方なども確認しておいてください。
・古典文法だけでなく口語文法も復習しておいてください。
・本学の「建学の精神」も把握しておいてください。

文学部 英語文化コミュニケーション学科

方式	選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
A方式	書類審査	50点		・高校での学業成績および活動内容を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、特に「志望理由」を評価対象とし、それを具体的・論理的に説明できる能力をみる。
	英語外部試験スコア表（合格証明書またはスコアシート）	100点		・英語の外部試験は、2023年４月以降に受験したものを評価対象とする。 ・評価対象の英語外部試験は、CEFRのB1レベル以上とし、選考の対象となる試験の種類および要求される成績は以下のとおりである。これらの外部試験のうち、一つの種類の成績のみが選考対象となる（＝複数の種類の成績を提出しないこと）。 ケンブリッジ英語検定（140点以上） 実用英語技能検定２級以上（２級以上で1950点以上・合否は問わない） GTEC（930点以上） IELTS™（4.0点以上） TEAP（225点以上） TOEFL® iBT（42点以上） TOEIC® Tests（L＆R 550点以上かつS＆W240点以上）
	面接（日本語）	50点	１人約10分	・日本語によるコミュニケーション能力を総合的に評価する。 ・主に志望動機についての質問に対する応答を評価する。 ・自己の考え・意見を具体的に説明し、正確に伝達できる能力をみる。
B方式	書類審査	100点		・高校での学業成績および活動内容を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、特に「志望理由」を評価対象とし、それを具体的・論理的に説明できる能力をみる。
	面接（英語と日本語）	100点	１人約10分	・英語と日本語によるコミュニケーション能力を総合的に評価する。 ・英語による５分程度の自己紹介を求め、それについての質問に対する応答を評価する。 ・自己の考え・意見を具体的に説明し、正確に伝達できる能力をみる。

B方式の面接「英語による自己紹介」についてはメモ・原稿の持込可とします。

文学部 歴史学科

選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、歴史学科で学びたいことが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとする。
小論文	150点	90分	・歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。

問題文は日本史・世界史の別にかかわらず、歴史学全般に関するものを予定しています。
問題文の内容を正確かつ簡潔にまとめられるかどうかを重視しています。文献を読み、その趣旨を正確に捉え、ふさわしい語彙で言い換えてまとめる読解力・語彙力を重視します。
また、高等学校での教科書などを通して受験生がこれまで学んできた歴史に関する知識をもとに、自分の見解を説明してもらうこともありえます。辞書等の持ち込み無しで、解答用紙に手書きで記入して貰いますので、漢字や歴史用語を正確に書けるようにしておきましょう。

発達教育学部 教育学科

方式	選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
A方式（活動成果重視型）	書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
	プレゼンテーション ※P.７参照	100点	１人約10分（発表及び質疑応答、各５分程度）	・学習（探究）活動や課外活動における成果についてプレゼンテーションを行う際の、発想の豊かさ、視野の広さ、探究心、論理的構築力、表現力、コミュニケーション力、説得力を持って伝える力等を評価する。
	面接	50点	１人約10分	・大学での学びや教育・保育に取り組む意欲、また、関連する質問に対して論理的・説得的に回答できるかどうか等を評価する。

方式	選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
B方式（小論文重視型）	書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
	小論文	100点	60分	・教育・保育の現代的な課題についての理解力、思考力、表現力について評価する。
	面接	50点	１人約10分	・子どもから大人までの学びと育ちに関する興味関心やコミュニケーション能力を評価する。（エントリーシートに関する自己アピールを含む）
C方式（音楽実技重視型）	書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
	音楽実技	100点	※下記参照	・すべての実技において、適切な解釈のもとで、豊かな表現力が備わっているかを評価する。
	面接	50点	１人約10分	・自己の考えを論理的に表現・説明する能力及びコミュニケーション能力を評価する。
D方式（海外教育志向型）	書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
	プレゼンテーション ※下記参照	100点	１人約10分（発表及び質疑応答、各５分程度）	・海外の教育・保育や自身の留学経験等についてプレゼンテーションを行う際の、視野の広さ、探究心、論理的構築力、表現力、コミュニケーション力、説得力を持って伝える力等を評価する（留学経験の有無は問わない）
	面接	50点	１人約10分	・大学での学び（特に、海外教育フィールドワークや留学）に取り組む意欲、また、関連する質問に対して論理的・説得的に回答できるかどうか等を評価する。

【発達教育学部教育学科Ａ方式（活動成果重視型）・D方式（海外教育志向型） プレゼンテーションについて】

１．プレゼンテーションの課題は、６月８日のオープンキャンパスの際の総合型選抜ガイダンスにて発表し、７月中旬以降に収録動画を大学公式YouTubeにてアーカイブ配信する予定です。

２．パワーポイント等のデータをスクリーンに投影してプレゼンテーションをする場合

⑴ 10月１日（水）までに入試広報課（nyuushi@kyoto-wu.ac.jp）にデータを添付の上、提出してください（提出の際、メールの件名・ファイル名は「発達教育学部　総合型選抜　A方式データ（またはD方式データ）　氏名」としてください）。

⑵ 試験当日は、パワーポイント等のデータを保存したUSBメモリーを持参してください。試験当日で使用可能なパソコンのOSはWindowsです。

⑶ 動画をプレゼンテーションの資料として用いることは可能です。ただし、動画のデータはメールの添付ファイルで提出せず、USBに保存して、それを試験当日に持参してください。また、動画のデータは、Windows Media Playerで再生可能なものに限ります。

３．配付したい資料がある方は、４部用意し、試験当日に持参してください。

４．10分程度のプレゼンテーション（質疑応答含む）ののち、面接を約10分実施します。

【発達教育学部教育学科Ｃ方式（音楽実技重視型） 音楽実技について】

課題曲と自由曲の計２曲を演奏すること

	実技種類	選考方法	配点
課題曲	ピアノ	ツェルニー《40番練習曲》、あるいはJ.S.バッハ《３声シンフォニア》のいずれかより選択した、任意の１曲。（暗譜）	30点

〔自由曲〕１曲（Ⅰ～Ⅲより１つ選択すること）

	実技種類	選考方法	配点
Ⅰ	ピアノ	ピアノ演奏（５分程度の自由曲、暗譜）	70点
Ⅱ	声楽	声楽演奏（３分程度の自由曲、暗譜）	
Ⅲ	諸楽器	弦楽器、管楽器、打楽器のうち、いずれかの演奏（和楽器を含む）（５分程度の自由曲、暗譜の必要なし）	

選考内容（評価のポイント）
・すべての実技において、適切な解釈のもとで、豊かな表現力が備わっているかを評価する。

次頁につづく→

〈出願時の注意事項〉

1．音楽実技試験は本学M校舎（音楽棟）で行います。
2．自由曲として声楽または諸楽器を選択する場合は、演奏楽譜のコピー（B４横見開き）を出願書類とともに送付してください。なお、声楽には伴奏がつきますが、諸楽器にはつきません。

〈受験当日の注意事項〉

1．ピアノは反復を省略して演奏してください。声楽と諸楽器は反復を含んでもかまいません。
2．声楽曲は全て原語で歌ってください。
3．演奏を途中で切ることがありますが、審査に影響はありません。
4．試験前日、当日ともに練習の時間は設けていませんが、試験当日に短時間の発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。ただし、集合時間に間に合わない場合は、音出しの時間はありません。
5．試験会場では、お弁当等の販売はしておりません。終了時間が未定ですので、念のため昼食を持参してください。

心理共生学部 心理共生学科

方式	選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
A方式	書類審査	50点		高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）およびエントリーシートについて総合的に評価する。
	小論文	100点	50分	実験データ等の科学的な内容および心理社会的な事象に関する文章を読み､指定された問いに対して論述する。それにより思考力・表現力を評価する。
	グループ面接	50点	１組約15分	心理学、社会福祉学、養護・保健学のいずれかに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。
B方式	書類審査	100点		高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）およびエントリーシートについて総合的に評価する。
	小論文	50点	50分	実験データ等の科学的な内容および心理社会的な事象に関する文章を読み、指定された問いに対して論述する。それにより思考力･表現力を評価する。
	個人面接	50点	１人約10分	心理学、社会福祉学、養護・保健学のいずれかに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する（エントリーシートの自己アピールを含む）。

家政学部 食物栄養学科

選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
書類審査	50点		・高校での学業成績及び活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
食物栄養に関する記述式テスト	100点	90分	・食物・栄養に関する基礎的な記述式のテスト。 ・テスト問題は「フードデザイン」の教科書を中心に出題し、解答は記述式とする。これにより思考力、判断力、表現力を評価する。
面接	50点	１人約10分	・学科への適性、積極性、意欲などを評価する。

家政学部 生活造形学科

選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
書類審査	30点		・高校での学業成績、課外活動、エントリーシート（資格取得等を含む）を総合的に判断する。 ・提出された作品の内容を精査する。
デッサン	30点	150分	・与えられたモチーフを的確に配置し、描写、表現する力を評価する。
構想表現	30点		・与えられた課題を解釈する思考力や発想力、それをイラストと文章で説明する表現力を評価する。
グループ面接	10点	１組約20分	・学科への適性、積極性、意欲などを評価する。

・７月に実施するオープンキャンパスにおいて「デッサン講習会」を実施しますので、是非ご参加ください。
※本講習会への参加は任意であり、参加の有無が選抜に影響することはありません。

現代社会学部 現代社会学科【全領域共通】

方式	選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
A方式	書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題等を通じて評価する。
	小論文	100点	60分	・現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。
	面接	50点	１人約10分	・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。
B方式	書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題等を通じて評価する。
	プレゼンテーション・質疑応答 ※下記参照	150点	プレゼンテーション １人約10分 質疑応答１人約10分	・現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。 ・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。

【現代社会学部現代社会学科Ｂ方式　プレゼンテーションについて】

・プレゼンテーションの課題は、６月８日のオープンキャンパスの総合型選抜ガイダンスにて発表し、７月中旬以降に収録動画を大学公式YouTubeにてアーカイブ配信する予定です。
・配付したい資料がある方は、３部用意し、試験当日に持参してください。
・プレゼンテーション10分、質疑応答10～15分を予定しています。
・パワーポイント等のデータをスクリーンに投影してプレゼンテーションをする場合は10月１日（水）までに入試広報課（nyuushi@kyoto-wu.ac.jp）にデータを添付の上、提出してください（提出の際、メールの件名・ファイル名は「現代社会学部　総合型選抜Ｂ方式　プレゼンデータ　氏名」としてください）。
なお、試験当日は、パワーポイント等のデータが保存されたUSBメモリーを持参してください。

法学部 法学科

選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
書類審査	50点		・高校での学業成績および高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
小論文	100点	60分	・読解力と思考力および文章表現力を評価する。
面接	50点	１人約15分	・法律や社会の仕組み、政治に関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。

・小論文では、記事を要約し、自らの意見を書いていただきます。
・面接では、本学法学部を志望する理由、高校生活で力を入れて取り組んだこと、関心のある時事問題、等について述べてもらいます。

データサイエンス学部 データサイエンス学科

選考方法	配点	試験時間（予定）	選考内容（評価のポイント）
書類審査	50点		・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得を含む）を総合的に評価する。
小論文	50点	60分	・グラフやデータを含む資料から読み取れることを問う出題をし、その解答から論理的な思考力・表現力を評価する。
面接	100点	１人約10分	・データサイエンスに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。

・面接ではデータサイエンス学部を志望する理由、データサイエンス学部で身に付けたいこと、そして、身に付けたことを将来どのように役立てたいかなどを３分程度で簡潔に述べることができるようになっておいてください。
・また、データサイエンス学部（学科）のある大学がいくつかある中でなぜ京都女子大学を選んだのか回答できるようになっておいてください。

合格発表について

合格発表
2025年11月4日(火)

合格発表は、当日の午後１時から本学ホームページで行います。

合否結果照会方法

照会は合格発表日を含め３日間確認できます。

京都女子大学ホームページのご案内	
試験当日の入試実施に関する情報も本学ホームページでご確認ください。本学ホームページについては、右の二次元コードからもアクセスできます。	

注意事項

(1) 欠席した場合や、不正行為等により失格となった場合は、合否結果の照会はできません。
(2) 本学入試広報課に直接電話や電子メールでお問い合わせいただいても、合否結果はお伝えできません。
(3) 電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。

入学手続について

入学手続時納付金の納入は全納方式と分納方式が選択できます。

全納方式　第一次入学手続期間に入学手続時納付金を全額納める方法。

分納方式　第一次入学手続期間に入学金のみを納め、第二次入学手続期間に入学金以外の入学手続時納付金を納める方法。

第一次入学手続期間

2025年11月5日(水)～11月14日(金)

全納方式の方は、入学手続時納付金全額を一括納入してください。
分納方式の方は、入学金のみを納入してください。

第二次入学手続期間

2026年1月6日(火)～1月19日(月)

分納方式の方は、入学金以外の入学手続時納付金を納入してください。

※本選抜試験は専願制の入学者選抜ですので、一旦納入された入学手続時納付金（入学金・授業料等）は理由の如何を問わず返還いたしません。

2025年度学費等納付金（実績）

2026年度学費等納付金につきましては、決定次第京都女子大学ホームページにてお知らせします。

（単位：円）

学部・学科 ＼ 納付金種別		入学手続期間内に納入						授業料（後期分）	初年度納付金（合計）	2・3回生時納付金（年額）	4回生納付金（年額）
		入学金	授業料（前期分）	実験実習料（年額）	教育充実費（年額）	育友会会費（年額）	合計				
文学部	国文学科※1	250,000	395,000		250,000	入会金3,000 会費年額7,000	905,000	395,000	1,300,000	1,177,000	1,202,000
文学部	英語文化コミュニケーション学科	250,000	405,000		250,000		915,000	405,000	1,320,000	1,197,000	1,222,000
文学部	史学科※2	250,000	395,000		250,000		905,000	395,000	1,300,000	1,177,000	1,202,000
発達教育学部	教育学科	250,000	450,000	15,000	250,000		975,000	450,000	1,425,000	1,312,000	1,337,000
心理共生学部	心理共生学科	250,000	420,000		250,000		930,000	420,000	1,350,000	1,267,000	1,292,000
家政学部	食物栄養学科	250,000	478,500	35,000	250,000		1,023,500	478,500	1,502,000	1,349,000	1,374,000
家政学部	生活造形学科	250,000	455,000	25,000	250,000		990,000	455,000	1,445,000	1,292,000	1,317,000
現代社会学部	現代社会学科	250,000	405,000		250,000		915,000	405,000	1,320,000	1,197,000	1,222,000
法学部	法学科	250,000	395,000		250,000		905,000	395,000	1,300,000	1,165,000	1,190,000
データサイエンス学部	データサイエンス学科	250,000	450,000		250,000		960,000	450,000	1,410,000	1,277,000	1,302,000

（注１）全納方式の入学手続時納付金は合計欄の金額、また分納方式第一次入学手続期間内の入学手続時納付金は入学金欄の金額、同じく第二次入学手続期間内の入学手続時納付金は合計欄から入学金欄の金額を控除した金額です。

（注２）**学費等納付金の額は、経済情勢の変動等により、在学中に変更することがあります。**ただし、年度途中での改定は行いません。

※１　2026年４月 日本語日本文学科へ名称変更

※２　2026年４月 歴史学科へ名称変更

個人情報の取り扱いについて

以下の「個人情報の取り扱いについて」を必ずお読みいただき、内容を確認・同意の上、出願してください。出願後は、以下の内容に同意いただいたものとします。

❶ 個人情報の利用

①出願時に登録された個人情報は、受験に関する問い合わせ、受験票の発行の他、入学者名簿の作成作業等にも一部利用します。

②本学入学後に奨学金申請の申し出があった場合、その審査・判定資料として、本人の入学試験成績を利用する場合があります。

③上記の個人情報は、教育改善のための調査・研究や入試統計資料としても利用します。ただしこの場合、個人が特定できないように処理します。

❷ 個人情報に関する業務委託について

出願情報のコンピュータ登録、受験票及び合格通知書の作成、入試統計資料の作成などの業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

インターネット出願について

■インターネット出願の流れ

STEP 1 総合型選抜学生募集要項の確認

総合型選抜学生募集要項で入試制度を確認。

STEP 2 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等及び受信可能なメールアドレスを用意してください。
調査書等必要書類は、インターネット出願をする前に、あらかじめご用意ください。

STEP 3 出願登録

京都女子大学ホームページから、インターネット出願サイトにアクセスし、画面に従って出願情報を入力。
内容を確認してから送信してください。

STEP 4 入学検定料の支払い

納入期限までにコンビニエンスストアでの払込やクレジットカード決済により、入学検定料をお支払いください。
※納入期限を過ぎてしまった場合は、入学検定料のお支払いができません。お手数ですが、もう一度STEP 3「出願登録」からやり直してください。

STEP 5 「宛名ラベル」の印刷

入学検定料のお支払いが完了しましたら、「宛名ラベル」が印刷できます。
画面の指示に従って、印刷してください。
※ご家庭にプリンターがない場合は、学校などのパソコンからログインしていただき印刷してください。印刷が可能なコピー機を置いているコンビニエンスストアもございます。

STEP 6 必要書類の郵送

印刷した「宛名ラベル」を貼った市販の封筒の中に必要な書類等を入れて郵送してください。
※郵送は簡易書留・速達です。

STEP 7 受験票のダウンロード

受験票には受験番号、志望学部等、氏名が記載されています。インターネット出願した内容と相違している場合は、ただちに入試広報課(075-531-7054)までお問い合わせください。

※出願期間の早い段階で出願していても、受験票発行は試験日の3日前を目安にWEBにて一斉に発行する予定です。

入学検定料の納入について	入学検定料の納入期限はインターネット出願をした翌日までです。 ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は当日までです。
出願書類の郵送について	出願書類の郵送期限は10月１日(水)(消印有効)。 調査書等必要書類は、インターネット出願をする前に、あらかじめご用意ください。

■インターネット出願に必要なもの

- **インターネットに接続されたパソコンもしくはスマートフォン（タブレット）**
- **メールアドレス**　出願・入学検定料振込後、Eメールで確認通知を行います。
- **プリンター**　宛名ラベルを印刷します。
- **調査書等**　郵送する必要があります。
- **写真**
  - 上半身、脱帽、正面向、背景無地で、３ヶ月以内に撮影した鮮明なもの（1枚）。（カラー・白黒問わず）
  - 出願の際にアップロードする必要があるため、出願を行うパソコン、スマートフォン等にデータを保存しておいてください。
  - 写真データ形式はJPEG（ファイル拡張子は.jpg）です。他のデータ形式はアップロードできません。
- **封筒**　市販のもので角形２号封筒が望ましい。

受験上の配慮について

京都女子大学入学者選抜においては、障がいや疾病、怪我などにより受験上の配慮が必要な場合、事前に受験上の配慮申請が必要です。
申請内容に基づき本学で配慮事項を検討し、その結果を「受験上の配慮事項決定通知書」により通知します。
申請期限を確認し、出願受付開始前に受験上の配慮申請を行ってください。

■申請の流れ

①事前に必要とする配慮内容等の概要を確認し、申請や当日準備を円滑にさせていただくため、必ずお電話にて入試広報課まで連絡をお願いいたします。
②お電話にて概要確認後、本学所定様式「受験上の配慮申請書」をメールでお送りします。
③申請書類受理後、具体的な配慮内容を大学で決定します。
④配慮内容決定後、出願受付開始前を目途にメールにて「受験上の配慮事項決定通知書」をお送りします。

■申請書類提出期限

2025年８月28日（木）〔必着〕

■申請書類

申請にあたっては、以下、①～③の書類を提出してください。（①②は全員。③は該当者のみ）
①受験上の配慮申請書（必要項目をすべて記入）（本学所定様式）
②医師の診断書のコピー（病気・負傷や障がいの程度・状況がわかり、希望するすべての配慮内容について必要である理由・期間が具体的に明記されたもの。「大学入学共通テスト」受験上の配慮申請時の診断書のコピー可。）
③大学入学共通テストにおいて「受験上の配慮事項審査結果通知書」を交付されている場合は、そのコピー。

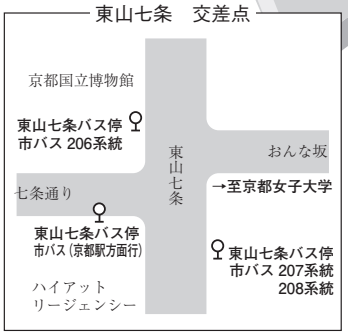
■申請にかかる注意事項

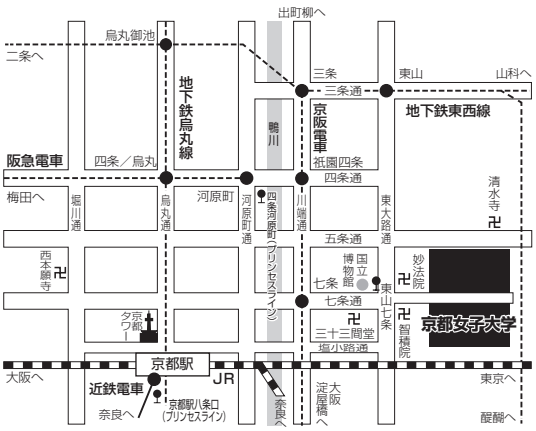
申請期限後に不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮が必要になった場合は、速やかにご相談ください。
※申請が試験直前であったり、申請の内容によっては、希望する配慮の対応を講じることができない場合もありますので、ご了承ください。

＜受験上の配慮に関する問合わせ先＞
京都女子大学　入試広報課
平日　９：30～16：30
TEL：075－531－7054
E-mail：nyuushi@kyoto-wu.ac.jp

会場案内図

試験場　京都女子大学校舎（京都市東山区今熊野北日吉町35番地）





本学への主な交通機関

■JR・近鉄「京都」駅より
市バス【206系統】または【208系統】で約10分、「東山七条」で下車、東へ徒歩５分
八条口よりプリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車

■阪急「京都河原町」駅より
１番出口から京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」で下車、東へ徒歩15分
６番出口から市バス【207系統】で約15分、「東山七条」で下車、東へ徒歩５分
２番出口から河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学前」で下車

■京阪「七条」駅より
東へ徒歩15分
プリンセスラインバスで約５分、「京都女子大学前」で下車

京 都 女 子 大 学　　入 試 広 報 課

〒605-8501　京都市東山区今熊野北日吉町35番地
ＴＥＬ.(075) 531 - 7054（直通）
ＵＲＬ https://www.kyoto-wu.ac.jp/